

## 指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和4年度分)

施設名	障害者リハビリテーションセンター	所管課	障害政策課
指定管理者名	(社福)群馬県社会福祉事業団	指定期間	5年
利用料金制	■ 導入 □ 一部導入 □ なし		R4.4.1 ~ R9.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

### 1 施設の概要

施設所在地	群馬県伊勢崎市波志江町3030-1
指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者総合支援法に規定されたサービス提供に関する業務               <ul style="list-style-type: none"> <li>○日中活動</li> </ul> </li> <li>・生活介護:食事、入浴等の生活介護及び医療面でのケア等</li> <li>・自立訓練(機能訓練・生活訓練):作業療法、理学療法による治療や機能回復訓練等               <ul style="list-style-type: none"> <li>○短期入所:在宅障害者の短期入所(食事、入浴等の介護)</li> <li>○施設入所支援:夜間の生活介護、通所困難な者への居住の場の提供</li> </ul> </li> <li>・障害者に対する診療に関する業務</li> <li>・サービスの利用料の収受等に関する業務</li> <li>・施設及び附属設備等の維持管理に関する業務</li> <li>・その他、障害者の福祉等に関し、知事が必要と認めた業務</li> </ul>

### 2 職員の状況(令和4年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	82人	
短時間雇用の職員:	33人	合計: 115人

### 3 収支の状況(令和4年度決算額)

収 入		支 出	
指定管理料	0	人件費	525,482,967
給付費収入	711,160,756	事業費支出	133,682,366
利用料収入	5,468,615	事務費支出	64,223,730
医療事業収入	48,590,944	その他支出(減価償却費等)	5,376,894
その他収入(受入研修費等)	3,102,891		
収入合計	768,323,206	支出合計	728,765,957

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

### 4 利用の状況

	令和4年度(実績)	(参考)令和3年度(実績)	(参考)令和2年度(実績)
①年間利用者数(人)	入所・通所1,757人、短期入所1,008人	入所・通所1,740人、短期入所1,208人	入所・通所1,715人、短期入所773人
②使用料収入(円) (県納付額)	-	-	-
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	716,629,371	715,326,168	694,231,662

### 5 施設における実施事業の状況

#### ①生活介護 ※入所

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
運動会(各寮)	5月	82人	パン食い競争や借り物競争、スカットボール等をご利用者と職員で楽しむ会	みんなで体を動かして楽しかった
観菖会	6月15日	114人	しょうぶ園で菖蒲の観賞をしたり、屋台(焼饅頭や焼きそば、アイス)を楽しむ会	色々な菖蒲が咲いていてきれいだった。焼饅頭がおいしかった

残暑払い	8月17日	103人	ビンゴ大会やスカットボール、おやつ等楽しみながら、残暑を乗り切る会	ゲームを楽しんだり、お菓子が食べれたり、職員の出し物が見れて楽しかった
花火大会(法人50周年記念)	10月11日	-	施設の敷地付近で花火師が打ち上げ花火をし、外や居室から観賞し楽しむ会	色々な花火が打ち上げられていて、きれいだったし楽しめた
秋まつり	各寮実施	86人	的あてやホットケーキ等縁日の気分を楽しめるまつり	チョコバナナや綿菓子がおいしかった、的あてが難しかったが楽しめた
文化祭(作品展示)	11月10日～12月13日	64人	各ご利用者の習字や手芸など日頃頑張った作品を展示・観賞するまつり	自分の作品がみんなに見てもらえてうれしい、すごい作品がたくさんある
新年のお祝い	1月18日	83人	新年のお祝いとしてデザート等を楽しむ会	ケーキが選べておいしかった
海鮮丼の日	3月7日	75人	外注した海鮮丼を皆で楽しむ会	色々な美味しい魚が食べれてうれしい
個人活動(短期入所除く)	R4.4月～R5.3月	208件	支援員と外出したり、施設内で活動したり1年に3回楽しむ個別の活動	少しずつ外出も出来てきたが、まだ中々思い通りにはいかない

②自立訓練(機能訓練・生活訓練)※入所・通所

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
屋外移動訓練	4月5日、6日	18人	赤堀しょうぶ園までの移動訓練	普段通らない急な坂道や車椅子の操作が大変だった
体力測定①	4月20日、21日	20人	30秒間立ち上がりテスト、片足立ち、前方リーチ、長座位前屈、110m歩行	結果が数値で見えるので訓練効果が分かる
地域クリーン作戦	5月24日	20人	リハビリセンター周辺の地域清掃活動	暑くて大変だった
体力測定②	6月22日、23日	19人	30秒間立ち上がりテスト、片足立ち、前方リーチ、長座位前屈、110m歩行	結果が数値で見えるので訓練効果が分かる
〇×クイズ大会	7月28日	20人	健康についてのクイズを実施し景品を準備	Zoomで繋いで盛り上がった、欲しい景品が当たって良かった
体力測定③	8月17日	14人	30秒間立ち上がりテスト、片足立ち、前方リーチ、長座位前屈、110m歩行	結果が数値で見えるので訓練効果が分かる
交流会	9月28日	14人	卒業生にZoomで入所通所利用終了後の話をしてもらう	訓練の励みになった
花火大会(法人50周年記念)	10月11日	-	施設の敷地付近で花火師が打ち上げ花火をし、外や居室から観賞し楽しむ会	とてもきれいで楽しめた。近くで見ることができてとても良かった
体力測定④	10月19日	14人	30秒間立ち上がりテスト、片足立ち、前方リーチ、長座位前屈、110m歩行	結果が数値で見えるので訓練効果が分かる
地域クリーン作戦	10月26日、27日	15人	リハビリセンター周辺の地域清掃活動	ゴミがたくさんあって大変だった
文化祭(作品展示)	11月10日～12月13日	19人	個人作品と各利用者の目標を貼りだした	真剣に取り組んでいた
秋まつり	11月17日	19人	手作りペットボトルボーリング、くじ引き、景品を準備	ペットボトルに職員の写真を貼り、景品も豪華で盛り上がった
訓練納会	12月27日	17人	今年の振り返りを発表	話し合って発表ができた

所内大掃除	12月28日	17人	通所は訓練室、入所は居室と食堂	自分たちが使用する場所を掃除できて良かった
体力測定⑤	3月	23人	30秒間立ち上がりテスト、片足立ち、前方リーチ、長座位前屈、110m歩行	結果が数値で見えるので訓練効果が分かる
屋外移動訓練	3月24日、31日	18人	波志江公園までの歩行訓練	長距離歩行ができた、利用者同士のコミュニケーションが図れた

## 6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和4年11月30日～令和4年12月13日

(実施方法・回収率等)

生活介護(入所)、自立訓練(入所・通所)の利用者を対象とし、調査票を配布し、記入(聞き取りを含む)、その後回収、集計している。平成29年3月より生活介護(入所)の利用者は南棟と北棟に別れて居住し、南棟ではALS等難病患者専用床を設け、自立訓練(通所)では生活訓練を開始したことから、サービス種別毎に特徴や傾向を見極めるため細分化し、集計している。

(項目別回答集計)

No.	対象区分	①満足	②やや満足	③普通	④やや不満	⑤不満
<b>1. 施設設備について</b>						
①	生活介護(南棟入所)	38.6%	21.1%	34.5%	2.2%	3.6%
②	生活介護(北棟入所)	43.5%	13.2%	33.3%	7.5%	2.5%
③	短期入所	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④	機能訓練(入所)	21.4%	25.0%	35.7%	14.3%	3.6%
⑤	機能訓練(通所)	42.2%	26.3%	28.9%	2.6%	0.0%
⑥	生活訓練(通所)	25.0%	28.6%	46.4%	0.0%	0.0%
<b>2. 目標・将来計画等について</b>						
①	生活介護(南棟入所)	27.7%	28.0%	38.9%	2.9%	2.5%
②	生活介護(北棟入所)	37.2%	14.6%	43.7%	3.5%	1.0%
③	短期入所	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
④	機能訓練(入所)	28.5%	2.4%	47.6%	16.7%	4.8%
⑤	機能訓練(通所)	33.3%	38.3%	26.7%	1.7%	0.0%
⑥	生活訓練(通所)	26.2%	23.8%	40.5%	9.5%	0.0%
<b>3. 基本的サービス内容について</b>						
①	生活介護(南棟入所)	41.9%	22.5%	30.6%	3.4%	1.6%
②	生活介護(北棟入所)	47.8%	12.5%	33.6%	3.8%	2.3%
③	短期入所	78.6%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%
④	機能訓練(入所)	31.1%	26.0%	24.7%	11.7%	6.5%
⑤	機能訓練(通所)	37.0%	27.0%	31.0%	3.0%	2.0%
⑥	生活訓練(通所)	20.2%	39.2%	36.5%	4.1%	0.0%
<b>4. 総合的な意見・感想について</b>						
①	生活介護(南棟入所)	42.6%	20.4%	33.3%	3.7%	0.0%
②	生活介護(北棟入所)	50.0%	20.0%	25.0%	5.0%	0.0%
③	短期入所	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
④	機能訓練(入所)	28.5%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%
⑤	機能訓練(通所)	40.0%	30.0%	20.0%	10.0%	0.0%
⑥	生活訓練(通所)	28.5%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%

(利用者からの意見等)

○生活介護 ※入所

- ・ 朝、プラザに散歩したい
- ・ 職員の対応に差がある
- ・ 体のあちこちが痛むので、介助の時はゆっくり丁寧にしてほしい
- ・ 安心して生活が来ている
- ・ 食事、行動に制限が厳しく、生活を楽しめない部分がある
- ・ 特に職員が親切です
- ・ 職員に余裕がなく人員不足を感じる
- ・ いろいろ相談にのってくれる
- ・ コロナで生活が制限され、とてもストレスを感じている など

○自立訓練(機能訓練・生活訓練)※入所・通所

- ・ ご飯の量をもう少し増やしてほしい
- ・ 色々なイベントがやりたい
- ・ 自分の身体の機能がどんどん良くなっている。まだまだ良くなる気がしているので楽しみ
- ・ 施設の全体写真があると外に歩く時に便利だと思う。又、遊歩道に距離の表示があると歩いた距離がわかっていいと思う
- ・ 親切、丁寧にに対応してくれる など

(調査結果分析)

令和4年度も新型コロナウイルス感染症対策やワクチン接種に注力した1年となり、コロナ以前の日常とはいかず、各サービスともに、制限を続けざるを得ない状況となった。制限下においても、生活の質が下がらないようサービスに努めてきたが、8月・12月と3回クラスター発生となってしまったことから、ご利用者へは日常的に制限の期間が長くなり、寮閉鎖等による過大なストレスをおかけする結果となってしまったことが、この調査結果にも反映されたと考える。

(調査結果への対応状況)

敷地内歩道については、見取り図を掲示するシステムに変更中。ご利用者に協力いただき、歩行ルート上の距離計測を行い、表示板を作成している。また、日常生活における制限については5類移行後に、個人活動・直接面会等の制限については徐々に緩和を進めており、行事に関してもできることから再開している。ストレスへの配慮については、個々への傾聴に努め、模擬外出等の機会を図り気分転換ができるよう配慮した。食事については、ご利用者の身体や健康状況に応じた食形態への対応や栄養管理を行い、健康面からのサポートを強化していく。職員の対応については、私の支援ではなく私たちの支援として統一を図るよう努めている。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

ご利用者のご意見を真摯に受け止め、介護部門ではその人らしい生活のサポートや支援の質の向上を、訓練部門では障害への自己理解を深め、生きづらさの解消を目指し、調査での貴重なご意見を考慮しながら更なるサービス向上に努めていきたい。

7 管理運営状況の評価 (A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善)

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	・概ね事業計画、仕様書どおりの成果、実績があり、かつ、施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。	<評価できる事項> ・職員研修が計画的に行われており、職員の接遇向上に努めている。 ・個人活動において、希望を実現できるよう創意工夫され、利用者に寄り添っている。 <改善すべき課題> ・計画に沿った事業の実施。

(個別項目ごとの評価)

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	B
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	A
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

(参考) 指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置目的、管理運営方針等に基づき、適切な管理運営に努めた。</li> <li>・平成29年5月から継続してご利用いただいている、難病であるALSの方2名を含め医療的ケアが必要な入所・短期入所のご利用者へ、看護と介護が一体となり安全なケアに努めた。</li> <li>・ワクチン接種や感染対策を行い、少しずつ活動を再開した。個人活動(個別の日帰り施設外活動)では、県の警戒レベルを参考にドライブや散歩、買物等、外出の支援も実施し余暇の充実を図った。</li> <li>・十分な感染症対策を行いながら、相談援助実習や介護実習の学生の受け入れや施設の情報発信を行い、群馬県における福祉人材育成の一翼を担った。</li> <li>・県と共催で高次脳機能障害支援者研修会を実施し、知識技術の向上と参加者間の連携に繋げた。</li> <li>・コロナ感染症対策やワクチン接種を継続したが、結果的に一部の寮でクラスターとなってしまった。その中でも基本の対策をしっかり行ったことで、施設内で大規模な感染を防ぐことができたと評価した。</li> </ul>
評価委員会の年度評価	A	概ね事業計画、仕様書等とおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。